

選ばれる志木市を実現するために

# 令和6年度予算

特集

問合せ／予算に関すること：財政課 ☎048(473)1115

施策に関すること：政策推進課 ☎048(473)1114

## 令和6年度施政方針

令和6年志木市議会3月定例会において、令和6年度当初予算案を提出し、議員の皆さまの慎重な審議をいただき、無事に可決成立となりました。

未だ物価高騰や少子高齢化といった取り組むべき課題が山積している状況ではありますが、こうした社会情勢の中であっても、絶えず変容する社会的ニーズに対して、より一層のスピード感と柔軟な発想を持ちながら、志木市将来ビジョンで掲げた「市民力でつくる 未来へ続くふるさと 志木市」の実現に向け、4つの戦略プロジェクトを軸として、あらゆる可能性を視野に、着実に取組を進めてまいります。

### 1.市民の健康づくりプロジェクト

志木市の健康施策の中でも大きな柱である「いろは健康ポイント事業」の拡充や、老朽化が進み耐震性能も不足している秋ヶ瀬スポーツセンターの再整備に向けた設計に着手するほか、80歳までにおよそ3人に1人が発症するといわれている帯状疱疹のワクチン接種費用の助成など、本市の宝である市民力をこれからも元気に発揮していただくことができるよう、市民の皆さまの健康づくりを応援します。

### 2.子育て世代定住プロジェクト

在宅で子育てをしている3歳未満の未就園児の親子に焦点を当てた「すくすくしきっ子事業」の展開、物価高騰に対する子育て支援策として、国の臨時交付金を活用した「志木っ子学校給食応援事業」の実施に加えて、病院で授乳指導や健康チェックなどを受けることができる産後ケア事業を新たに実施するなど、子育て世代が定住し、安心して子どもを産み育てられる環境の充実に努めます。

### 3.暮らしやすさ向上プロジェクト

館大排水路の改修工事の着手や、「犯罪に強いまち志木」のスローガンのもと、町内会との連携による防犯カメラの増設、交通政策の柱であるデマンド交通の利用料金の上限額を引き下げるなど、災害や犯罪から市民の生命・財産を守り抜くとともに、コンパクトな市域を生かし、市民の皆さまにとって暮らしやすいまちづくりを目指します。

### 4.魅力発信プロジェクト

志木市の元気と活気を未来につなげるとともに、地域コミュニティの醸成にもつなげるため、後世に残る「志木市の目玉」となるイベントの創出、「中心市街地活性化基本計画」と連動した駅周辺の商店会への導線づくりやにぎわいの創出に資する、志木駅東口ペDESTリアンデッキの新たな形での再整備に向けた検討、郷土資料館と埋蔵文化財保管センターを複合化した施設的设计など、本市の地域資源を活用し、これまで以上ににぎわいを創出するとともに、その魅力を全国に発信します。

### 5.市役所改革

電子申請のさらなる拡充による24時間365日の申請を可能とする「市役所に行かなくていい」仕組みづくりのほか、市役所内部でも、文書管理・人事給与・財務会計の各システムを統合した内部情報システムの令和7年度の導入に向けた準備や自治体向けChatGPTサービスの導入など、自治体DXを推進するとともに、事務の効率化を図ることにより、市民の皆さまの利便性向上を目指した行政改革を進めます。

以上、市政運営に関する基本的な考え方について、主要施策の一端を述べさせていただきました。

3年余りに及んだコロナ禍を乗り越え、市民の皆さまの笑顔と活気が戻りつつあるものの、物価高騰や少子高齢化の進展など、未だ取り組むべき課題も数多くあり、市役所に求められる役割もこれまで以上に多様化しています。直面するこれらの課題に真摯に向き合い、丁寧に一つひとつ対処していくとともに、急速に進化するICTの活用など、変化していく時代に合わせた施策を打ち出し、果敢に挑戦を続けます。そして、課題の解決を志木市の魅力につなげ、選ばれる志木市を実現するために、全身全霊で市政運営に取り組んでまいります。



## 市民の健康づくりプロジェクト

### 带状疱疹ワクチン接種費用の助成 ————— 277万円

加齢や免疫機能の低下に伴い、80歳までに約3人に1人が発症するといわれている带状疱疹を予防するため、発症率が高くなる50歳以上の人を対象に、带状疱疹ワクチン接種費用の一部を助成します。

### いろは健康ポイント事業の推進 ————— 2,035万円

いろは健康ポイント事業において、参加者同士がつながり、競い合える歩数のグループ機能を追加するとともに、同機能を活用し、市内事業者にも取組が求められている健康経営を効果的にバックアップするなど、市民から事業者まで市内全体の健康づくりを推進します。



## 4つの戦略プロジェクト



### 館大排水路の改修 ————— 3億800万円

坂下橋下流の館大排水路付近における住環境の改善及び防災対策を講じるため、令和5年度に実施した排水路の地質調査及び水路の遊歩道化に向けた実施設計に基づき、2か年にわたって改修工事を実施します。

### 志木市デマンド交通の実施 ————— 4,994万円

高齢者や障がい者、妊婦、未就学児のいる子育て世帯などの移動手段を確保するため、自宅や公共施設、病院、商業施設などの間の移動において、低額でタクシーを利用できる「志木市デマンド交通」を継続して実施します。令和6年度より、最も高い利用料金区分を1,000円から700円へ変更することでさらに利用しやすい交通手段とします。

## 暮らしやすさ向上プロジェクト

## 子育て世代定住プロジェクト

### 志木っ子学校給食応援事業の実施 — 1億5,002万円

令和6年4月から6月までの3か月間、小・中学校給食費を無償化するとともに、無償化期間終了後においても、令和7年3月までは、高騰する食材料費の値上げ分についての補助を実施します。また、小・中学校に通う子どもを3人以上養育している世帯に対し、3人目以降の給食費を無償化します。

### すくすくしきっ子事業の実施 ————— 530万円

在宅における子育てに不安や悩みを抱える3歳未満の未就園児の親子を対象に、継続的に週に1回または2回保育園にて預かり保育を実施し、保護者の子育ての悩みに寄り添い不安を軽減する伴走型支援を行い、保護者のケア体制を充実させます。



### 後世に残る“志木市の目玉”イベントの創出 — 32万円

後世に残る志木市の目玉イベントの創出に向けて、市民と市職員で構成する検討委員会で企画・検討を進めるとともに、令和7年度の開催を目指し、実施主体となる実行委員会を立ち上げます。

### 郷土資料館及び埋蔵文化財保管センターの再整備に向けた設計 ————— 2,967万円

郷土資料館と埋蔵文化財保管センターを複合化し、新たな展示スペースや体験スペースを設けるなど、市民とともに郷土資料を総合的に活用するための拠点となる施設の整備に向け、令和6年度は設計を実施します。

## 魅力発信プロジェクト

## 5つの視点で見る主な事業と予算額



◀令和6年度  
志木市予算及び  
事業概要説明

超高齢社会の進展に伴う医療・介護関係経費などの社会保障費の増加に加え、物価高騰等の影響による事業費の増加などにより、多大な財政出動が見込まれる厳しい財政環境での予算編成にあたっては、限られた資源の中でも質の高いサービスを安定的に提供しつつ、ヤングケアラーに対する支援強化や中心市街地のさらなる活性化など、選ばれる志木市の実現に向けた新規施策を展開することからも、堅実に積み立ててきた財政調整基金を、およそ20億8,000万円取り崩すことによって、令和6年度当初予算を調えました。

令和6年度に重点的に取り組む事業や新たな事業などについて、その内容や予算額の一部をご紹介します。

### 1 市民力が生きるまちづくり

**子ども医療費助成事業の助成対象の拡大** 3,235万円

子育て家庭の経済的負担を軽減するため、通院費の助成対象を高校生(18歳になった年度末)まで拡大するとともに、市税等の未納による適用除外を見直します。

**ヤングケアラー家事支援事業の実施** 180万円

ヤングケアラーの実態を把握するためのアンケート調査結果に基づき、家事支援が必要と判断された家庭へヘルパーを派遣し、ヤングケアラーの日常生活における負担軽減を図るとともに、今後の家庭状況の改善に向けた働きかけを行います。

**運転免許証自主返納啓発事業の実施** 720万円

高齢者の自動車の運転は、加齢による身体能力や判断能力の低下により、交通事故につながるおそれもあることから、運転免許証を自主的に返納する満70歳以上の人を対象に、奨励金を交付することで、自動車の運転に不安を抱える人が免許の返納について考えるきっかけにつなげます。

### 2 市民を支える快適なまちづくり

**歯周病リスク検査事業の実施** 107万円

歯と口腔の健康づくりを支援することを目的に、40歳から70歳までの一定年齢の国民健康保険加入者を対象として県内初となる歯周病リスク検査を実施します。

**学習支援事業によるひきこもり・不登校対策事業の実施** 470万円

生活困窮者などの自立に向けた支援として、ひきこもりや不登校状態にある人やそのご家族を対象に、従来の学習支援事業に加え、近所の公園や公共施設などへの外出に支援員が同行し、外出に向けた第一歩をサポートする支援を実施します。

**秋ヶ瀬スポーツセンター等の再整備に向けた設計** 4,400万円

利用者や利用団体のニーズを的確に捉えながら、柔道・剣道などでもできる機能も設置するほか、会議室や集会スペースを確保し、宗岡地区のコミュニティ拠点ともなる施設の整備に向け、令和6年度は設計を実施します。

### 3 活力と潤いのあるまちづくり

#### 中心市街地商業地区新增築事業の実施 400万円

中心市街地のさらなる活性化に向け、1階を商業施設として、建物を新築または増築した場合に、200万円を上限に整備費用を補助します。

#### いろは親水公園左岸ゾーンの充実 500万円

いろは親水公園の左岸ゾーンについて、利用者に親しまれる憩いの空間となるよう広場の芝生をさらに拡大するとともに、スケートボードなどを楽しむこともできる空間づくりを行うなど、さらなる魅力向上につなげます。

#### ゼロカーボンシティの実現に向けた環境教育の実施 40万円

2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明（ゼロカーボンシティ宣言）をするとともに、環境負荷の低減に取り組む民間企業から講師を招き、小・中学生を対象に環境教育を行うなど、環境負荷の低減に向けた啓発活動を行います。

### 4 未来を支えるまちづくり

#### いこいのベンチ設置 713万円

市内の歩道空間を活用して、高齢者など、体力に自信がない人でも安心してウォーキングやおでかけができるよう、令和5年度に引き続き50基ベンチを増設し、計100基を設置します。

#### 歩道の快適化の推進 7,853万円

誰もが安心して生活できる道路環境を整備するため、市道第1342号線を含む3路線について、街路樹の根上がりによる段差の解消や視覚障がい者に交差点位置を知らせる警告ブロックの設置など、バリアフリー化を図る歩道改修を実施します。

#### 水道管路の耐震化 2億1,344万円

地震による災害に備え、市民生活への影響を最小限に抑えるため、被災時においても水道水を安定供給できるように、耐震化計画に基づき、水道管路の耐震化を進めます。

### 5 健全でわかりやすい行政運営

#### 「おくやみ窓口」サービスの実施 ゼロ予算事業

死亡届出後の諸手続きは複雑かつ多岐にわたっていることから、ワンストップで手続きを完結できる、事前予約制の「おくやみ窓口」サービスを新たに実施します。

#### 電子申請導入手続きの拡充 ゼロ予算事業

24時間365日の申請を可能とする「市役所に行かなくていい」仕組みづくりとして、令和5年度に100種類以上の手続きについて、電子申請を可能としたところですが、令和6年度は、さらに100種類以上の手続きの電子申請化を目指してまいります。

#### 市税等の徴収強化の推進 1,403万円

市税等の期限内納付を促進するため、引き続きキャッシュレス決済やショートメッセージ催告システムを活用することに加え、市県民税の普通徴収分と国民健康保険税について、新たにQRコード決済を導入し、納付チャネルを増やすことで納税者の利便性の向上を図ります。

# 令和6年度予算

## まちづくりサポート基金活用事業

市では、「志木市まちづくりサポート基金」として、ふるさと応援資金をはじめとした全国から寄せられた寄附金を積み立てています。令和6年度においても基金を財源とした事業を実施し、ご寄附をいただいた皆さまからの「志木市のまちづくりを応援したい」という想いをかたちにします。

### 志木市におまかせコース 104万円

災害時における迅速な対応に向けて、公園で使用する災害用仮設トイレの保管倉庫を公園内に設置するとともに、味場地区に土のうBOXを設置します。また、地下式消火栓を使用した消火活動の訓練機器を整備することにより、消防団活動を支援し、災害時への備えを強化します。

### 子育て支援・福祉環境の充実コース 2,016万円

総合福祉センターの防犯カメラの更新及び照明のLED化により、福祉施設の環境整備を図ります。また、学童保育クラブの照明のLED化に加え、子育て支援センターや保育園で活用する玩具等やいろは健康ポイント事業などにおける測定器を整備することで、子育て支援と健康増進事業の充実を図ります。

### 教育環境の充実コース 971万円

市内小・中学校の図書やスポーツ備品を整備することにより、教育環境の充実を図るとともに、公民館などの会議用テーブルの更新、秋ヶ瀬運動公園における熱中症対策としての日除けテントの設置など、利用者サービスの充実を図ります。

### 環境保全・地域経済の充実コース 135万円

広報大使であるカパルの遠征などに係る活動費の一部を補助することに加え、いろは親水公園エリア内における鯉のぼり掲揚事業や観光ガイドブックの作成に活用することで、志木市の魅力を広く発信し、にぎわいの創出につなげます。

### 都市基盤の充実コース 1,657万円

信号機のない市道交差点へのカーブミラーの設置や市内要所への防犯カメラの増設に加え、歩道へのベンチの設置、劣化が著しい公園遊具の更新をすることで、安全で安心に利用できる都市環境を整備します。

### 新型コロナウイルス感染症対策等コース 11万円

アルコール消毒液、マスクなどを購入し、庁舎内キッズコーナーや保育園で活用することにより、感染拡大防止に努めます。

## 事業判定会の結果を予算へ反映

市民感覚を取り入れた事業の改善などを行うため、有識者と市民で構成する判定員が、事業の必要性を判定する事業判定会を実施しました。

今回は、4つの事業について判定が行われ、その結果を令和6年度予算へ反映しました。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。



◀市長へ提出した事業判定結果報告書など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

### すくすくしきっ子事業

判定結果／担当課の要求どおり

令和6年度実施内容／関係機関と連携を図りながら事業を実施する

### ヤングケアラー家事支援事業

判定結果／一部見直し

令和6年度実施内容／既存の支援等も活用するなど、関係機関と連携を図りながら事業を実施する

### トランスボックスアート化事業

判定結果／抜本的に見直し

令和6年度実施内容／事業開始を見送り、他のソフト事業との連携や実施方法などの再検討を行う

### 大小合併門樋復元事業

判定結果／抜本的に見直し

令和6年度実施内容／事業開始を見送り、復元方法や復元場所について再検討を行う

# 一般会計

# 304億5,400万円

対前年度比 +27億5,800万円(10.0%増)

予算総額(一般・特別会計) 493億7,512万円 対前年度比 +30億9,668万円(6.7%増)

## 歳入

歳入の大きな割合を占める市民税や固定資産税をはじめとする市税の予算額は108億160万円で、令和5年度に比べ、2億6,898万円の減少を見込んでいます。

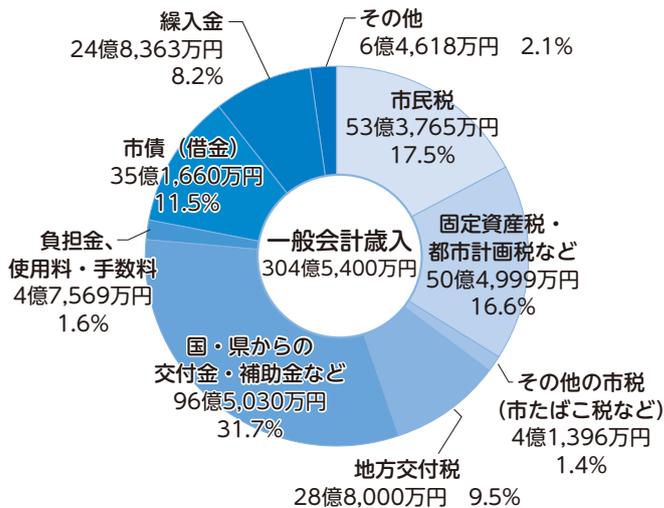
### 主な増減の内容

#### 市民税

個人市民税における定額減税の影響による減や法人市民税における原材料費等の高騰による営業利益の低下に伴い減少の見込み  
(前年度比 3億5,480万円減)

#### 固定資産税など

土地の地価上昇による増や家屋の経年減価の抑制及び新增築の増に伴い増加の見込み  
(前年度比 6,215万円増)



歳出は前年度と比較し、市民活動の推進などのための総務費、道路や公園などを管理・整備するための土木費、住民福祉推進のための民生費が増加しています。

## 歳出

### 主な増加の内容

#### 総務費

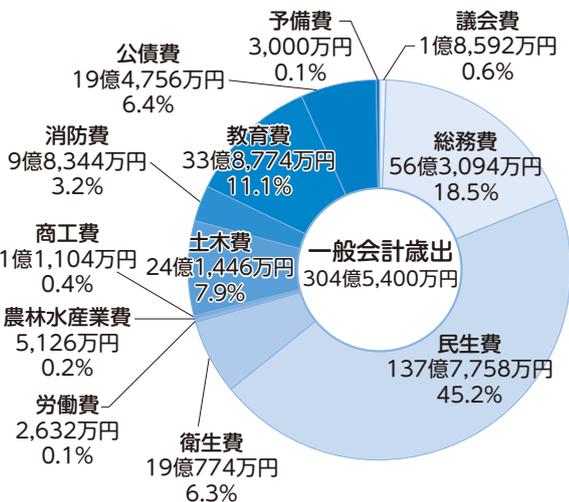
新複合施設建設工事等や統合型内部情報システム構築委託料などの増加  
(前年度比 17億7,252万円増)

#### 土木費

館大排水路改修工事や郷土排水機場2号排水ポンプ等改修工事などの増加  
(前年度比 4億4,018万円増)

#### 民生費

自立支援介護・訓練等給付費や民間保育園の運営助成等に係る経費などの増加  
(前年度比 2億5,444万円増)



## 特別会計・企業会計

特別会計や企業会計は、市が特定の事業を行う場合に一般会計と区別して設置し、その特定の歳入をもって特定の歳出に充てるものです。

### 特別会計

会計名称	予算額	対前年度比	増減率
国民健康保険	62億1,595万円	2億8,969万円減	△4.5%
志木駅東口地下駐車場事業	4,099万円	1,077万円減	△20.8%
介護保険	57億5,621万円	3億3,468万円増	6.2%
後期高齢者医療	13億1,254万円	1億350万円増	8.6%

### 企業会計

会計名称	予算額	対前年度比	増減率
水道事業	23億2,530万円	2,070万円減	△0.9%
下水道事業	32億7,014万円	2億2,166万円増	7.3%

※表示けた数未満を四捨五入しているため、合計があわない箇所があります。